学校番号	1007

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習 B	2	3	英文法・語法　Engage Engage Training Book CLOVER 英文法・語法ランダム演習

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

『英文法・語法 Engage』『Engage Training Book』『CLOVER 英文法・語法ランダム演習』を使った演習を通し、英文法・語法の定着をめざします。
授業内で解答解説を進めるので、事前に予習をしてくることが大切です。意味を知らない単語等は辞書で調べ、分からなかった問題や間違えた問題は復習しておきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然なスピードで話される簡単な紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを適切に理解したり、概要や要点を正確に捉えたりすることができる。 ・教室で用いられる英語は、自然なスピードで話されてもほぼ理解でき、即座に行動に移すことができる。	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・様々な種類の英文をその意図を理解し速度を変えながら必要な情報を読み取ることができる。	・身近なトピック（自分のこれまでの経験、将来の夢や希望など）について、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明し、他人と意見や情報の交換をすることができる。	・身近なトピック（自分のこれまでの経験、将来の夢や希望など）について、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見を具体的な事例や理由を添えて論理の明確な複数の段落からなる英文で、時間をかけた修正を経て書くことができる。 ・与えられたトピックに関して、少しの時間の準備で自分の意見を明確にしながら、まとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	1時制 2受動態 3助動詞 4仮定法 5不定詞	聞くこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	リスニング
		読むこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	定期考査 課題提出
		話すこと （やりとり）	a: 英語全般の基本的な文法知識が身についている。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な問題を解くことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な英文の意味理解をしようとしている。	スピーキング
		書くこと	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を使い話すことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を使い、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	定期考査 課題提出
	中間考査			
	6動名詞 7分詞 8関係詞 9比較 10前置詞	聞くこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	リスニング
		読むこと	a: 英語全般の基本的な文法知識が身についている。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な問題を解くことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な英文の意味理解をしようとしている。	定期考査 課題提出
		話すこと （発表）	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を使い話すことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を使い、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	スピーキング
		書くこと	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いてまとまりのある文章を書いている。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 課題提出
	期末考査			
2	11接続詞 12主語と動詞 13疑問詞 14否定 15強調・倒置・省略	聞くこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	リスニング
		読むこと	a: 英語全般の基本的な文法知識が身についている。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な問題を解くことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な英文の意味理解をしようとしている。	定期考査 課題提出
		話すこと （発表）	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を使い話すことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を使い、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	スピーキング
		書くこと	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いてまとまりのある文章を書いている。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 課題提出
	中間考査			
	Lesson1 ～	聞くこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。	リスニング

	Lesson8		c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	
		読むこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	定期考査 課題提出
		話すこと（やり取り）	a: 英語全般の基本的な文法知識が身についている。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な問題を解くことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な英文の意味理解をしようとしている。	スピーキング
		書くこと	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を使い話すことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を使い、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	定期考査 課題提出
	期末考査			
3	Lesson9 ～ Lesson15	聞くこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	リスニング
		読むこと	a: 重要なイディオムをフレーズごとに聞き取ることができる。 b: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解することができる。 c: 重要なイディオムを使った文章の要点を理解しようとしている。	定期考査 課題提出
		話すこと（やりとり）	a: 英語全般の基本的な文法知識が身についている。 b: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な問題を解くことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を用いた発展的な英文の意味理解をしようとしている。	スピーキング
		書くこと	a: 英語全般の基本的な文法知識を用いた文に関する英語の特徴や働きを理解している。 b: 英語全般の基本的な文法知識を使い話すことができる。 c: 英語全般の基本的な文法知識を使い、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	定期考査 課題提出
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度